

森林フィールド講座の開催

琉球大学農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター 与那フィールド

与那フィールドは、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーションの教育関係共同利用拠点事業に連携大学演習林として参加しています。その事業の中で、毎年連携大学演習林を交えて持ち回り開催している「森林フィールド講座」という実習を、令和5年9月19日（火）～22日（金）の3泊4日で実施しました。森林フィールド講座は、大学や学部を問わずに参加学生を全国的に公募する実習です。与那フィールドでの実施は、平成27年以来、8年ぶりとなりました。

与那フィールドは公開森林実習「亜熱帯林体験実習」も開講しており、今回の森林フィールド講座では公開森林実習の単位互換協定に含まれない大学、学部の学生を募集しました。しかしながら、定員の15名を大幅に上回る募集があり、志望動機を参考にしながら大学、学部によりがないう参加者を選抜することになりました。

プログラムは亜熱帯林体験実習に準じる形で進めましたが、森林科学を専門的に学んでいない学生を対象とするため、内容や解説は専門的になりすぎないように配慮しました。主なプログラムは以下のとおりです。

- ・やんばる地域の様々な森林および研究サイトの見学
与那フィールド管理棟周辺（昼／夜）、里山研究園の見本林、微気象観測タワーサイト、世界自然遺産登録地、慶佐次川のマングローブ林
- ・自然学習施設の見学
ヤンバルクイナ生態展示学習施設、環境省やんばる野生生物保護センター「ウフギー自然館」
- ・やんばる地域の自然の観察
鏡地海岸、辺戸岬



図1. 「森林フィールド講座」ポスター

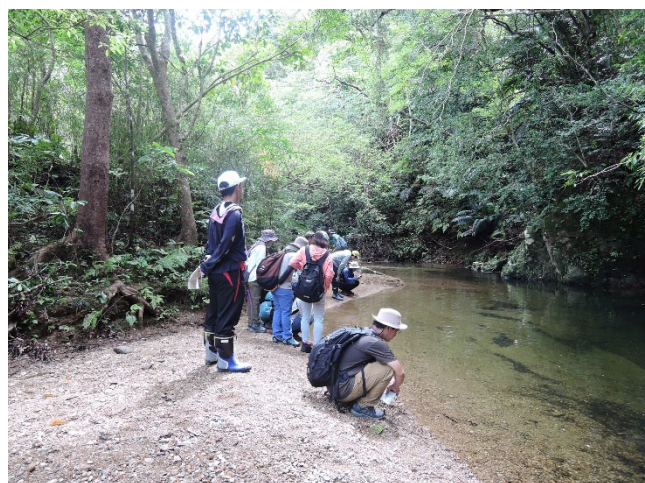


写真1. 亜熱帯林の溪流環境の見学